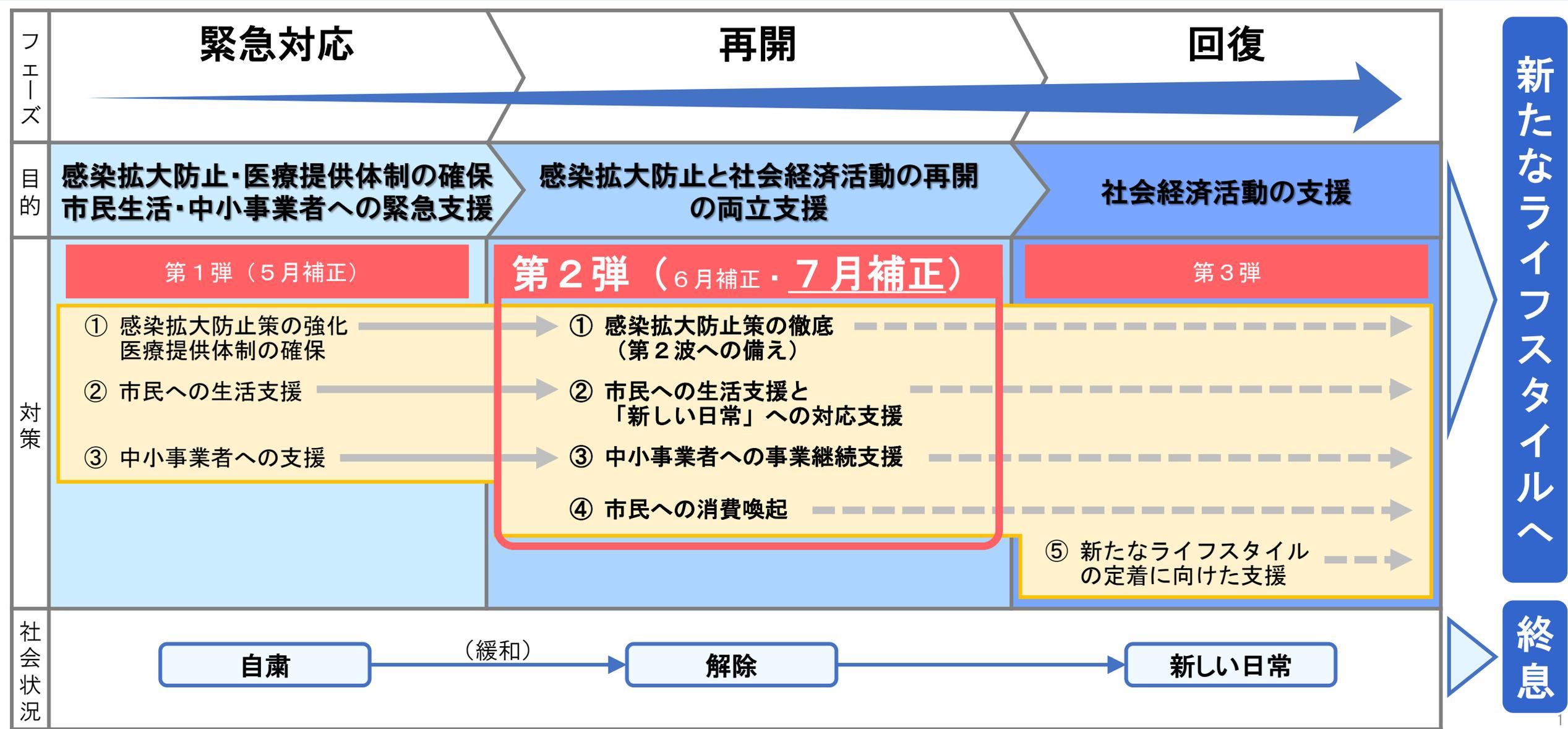


「市民生活」と「経済活動」を守るためのロードマップ

～新型コロナウイルス感染症対策～



新型コロナウイルス感染症対策の全体像

総額 555億円

第1弾

(5月補正:515.9億円)

- ① 感染拡大防止策の強化・医療提供体制の確保
 - ✓ 機器・機材の整備によるPCR検査体制の確保
 - ✓ マスク・ガウン・消毒液などの配布
 - ✓ オンライン教育を支える小中学校の児童生徒への1人1台の学習用端末の整備 など
- ② 市民への生活支援
 - ✓ ひとり親家庭と障がい者・医療的ケア児への独自の緊急応援金
 - ✓ 特別定額給付金
 - ✓ ふるさと福山学生応援パックの実施 など
- ③ 中小事業者への支援
 - ✓ テイクアウト・デリバリー応援事業の実施
 - ✓ 小規模事業者への無利子・無担保の融資支援
 - ✓ テレワークやweb採用の支援 など

第2弾

(6月補正:11.9億円)

- ① 感染拡大防止策の徹底 (第2波への備え)
 - ✓ 抗原検査の導入
 - ✓ 帰宅困難な医療従事者の宿泊施設確保
 - ✓ 福山版対策ガイドラインの策定 など
- ② 市民への生活支援と「新しい日常」への対応支援
 - ✓ 放課後等デイサービスの利用者負担の軽減
 - ✓ 暮らしや企業活動に新しい生活様式を取り入れる実証実験の支援
 - ✓ 高齢者などの見守り強化 など
- ③ 中小事業者への事業継続支援
 - ✓ 福山版スタートアップ支援
 - ✓ ものづくり企業や交通事業者、農業・漁業事業者による感染防止対策・生産性向上・オンライン販売などへの支援 など
- ④ 市民への消費喚起
 - ✓ 飲食・観光・宿泊などで使えるプレミアム付きクーポン など

(7月補正:27.3億円)

- ✓ 第2波への3つの備え
- ✓ 「新しい生活様式」を取り入れた衛生管理の徹底と市民サービスの提供 など
- ✓ ひとり親世帯臨時特別給付金
- ✓ 市民生活の持続的な支援
- ✓ 光ファイバ網の整備 など
- ✓ タクシー事業者・貸切バス事業者の事業継続支援
- ✓ コンベンションの開催支援
- ✓ アーティストの活動支援 など
- ✓ タクシー利用促進キャンペーン など

7月補正の概要

第2弾の更なる充実

～感染拡大防止と社会経済活動の再開の両立支援～

総額 27.3億円

(財政調整基金繰入額 16.4億円)

第2弾総額 39.2億円

本市の独自事業 15.5億円

(財源: 財政調整基金繰入金15.5億円)

【主な事業】

- | | |
|-----------------|-----------|
| ・インフルエンザ予防接種の促進 | 1億3,500万円 |
| ・光ファイバ網の整備 | 7億7,600万円 |
| ・タクシー利用促進キャンペーン | 1億円 |

国・県補助事業 11.8億円

(財源: 国・県補助金 10.9億円
財政調整基金繰入金0.9億円)

【主な事業】

- | | |
|----------------|-----------|
| ・小中学校等の衛生用品等整備 | 1億5,300万円 |
| ・ひとり親世帯臨時特別給付金 | 6億7,500万円 |

1

感染拡大防止策の徹底 (第2波への備え)

補正
予算額

8.4億円

○ 「新しい生活様式」を踏まえた衛生管理の徹底などによる第2波への「備え」の充実

第2波への3つの備え

検査

◆PCR検査体制の強化 独自

- ・希望者全員に対してPCR検査を実施

予防

◆インフルエンザ予防接種の拡充 独自 (1億3,500万円)

- ・インフルエンザの大流行と新型コロナウイルス感染症の第2波による医療提供体制のひっ迫を阻止するため、インフルエンザの予防接種を促進するキャンペーンを実施
〔幼児等インフルエンザ予防接種費補助事業の拡充〕
対象：1歳～小学6年生 → 中学3年生まで、補助額：800円/回 → 1,600円/回

啓発

◆福山版ガイドラインの策定 独自 (1,800万円)

- ・感染症対策ガイドライン（家庭編・職場編）策定と周知・啓発
〔家庭編：各世帯への配布、職場編：eラーニングの実施と修了証交付〕

医療提供体制の確保など

◆市民病院の診療体制強化 (1億1,300万円)

- ・ ECMO, 紫外線照射ロボット, PCR検査機器など

独自

◆高齢者等入所施設職員の支援

(1,400万円)

- ・ 帰宅困難な職員の宿泊施設の確保
〔10室, 8か月分〕

「新しい生活様式」を取り入れた衛生管理の徹底など

◆衛生管理の徹底と非接触型市民サービスの提供 (5億6,400万円)

【衛生管理の徹底】

- ・ 保育施設, 幼稚園, 放課後児童クラブ, 認可外保育施設における衛生用品の整備 (空気清浄機や保育机など)
- ・ 小中学校などにおける空き教室活用のための衛生用品等の整備 (消毒液や非接触体温計など)

- 独自 ・ 宿泊施設における客室の衛生対策への補助
〔3万円/室, 約90施設〕

- 独自 ・ 貸切バス事業者の感染防止対策への補助
(マスク, 隔壁などの設置) 〔約140台〕

- 一部独自 ・ 文化施設への体温検知システムの導入等

【非接触型市民サービスの提供】

独自

- ・ 都市計画情報や道路台帳情報, 開発許可情報のweb公開による非接触型行政サービスの提供 など
- 一部独自 ・ 介護施設や障がい者福祉施設における入所者と家族とのコミュニケーション支援 〔約170施設〕

2

市民への生活支援と 「新しい日常」への対応支援

補正
予算額 **15.1億円**

○ ひとり親世帯などの更なる支援が必要な家庭への対策強化と「新しい生活様式」を取り入れた豊かな暮らしの実現への支援

市民への生活支援

◆ひとり親世帯臨時特別給付金

(6億7,500万円)

- ・本市独自の「ひとり親家庭緊急応援金」に加え、国の給付金による更なる支援の強化
〔約7,300世帯〕

独自

◆一時保護施設の運営支援 (700万円)

- ・増加するDVに対応するため、一時保護のための施設を充実

独自

◆ローズマインドプロジェクト(JP連携)

- ・手紙やSNSを通じて家族・医療従事者などに感謝の気持ちを届ける

独自

◆介護用品券の配布 (1,300万円)

※5月補正の拡充

- ・介護事業所の休業等により在宅で介護を受ける方に用品券を配布〔1万2,500円/人、約1,000人〕

独自

◆介護サービス利用者の負担軽減

(200万円)

- ・通所系介護サービスの代替として訪問サービスを利用する際の負担の軽減

「新しい日常」への対応支援

◆光ファイバ網の整備 (7億7,600万円)

- ・テレワークやオンライン教育などの「新しい生活様式」に対応するため、高速通信環境に必要な光ファイバ網の未整備地域を解消

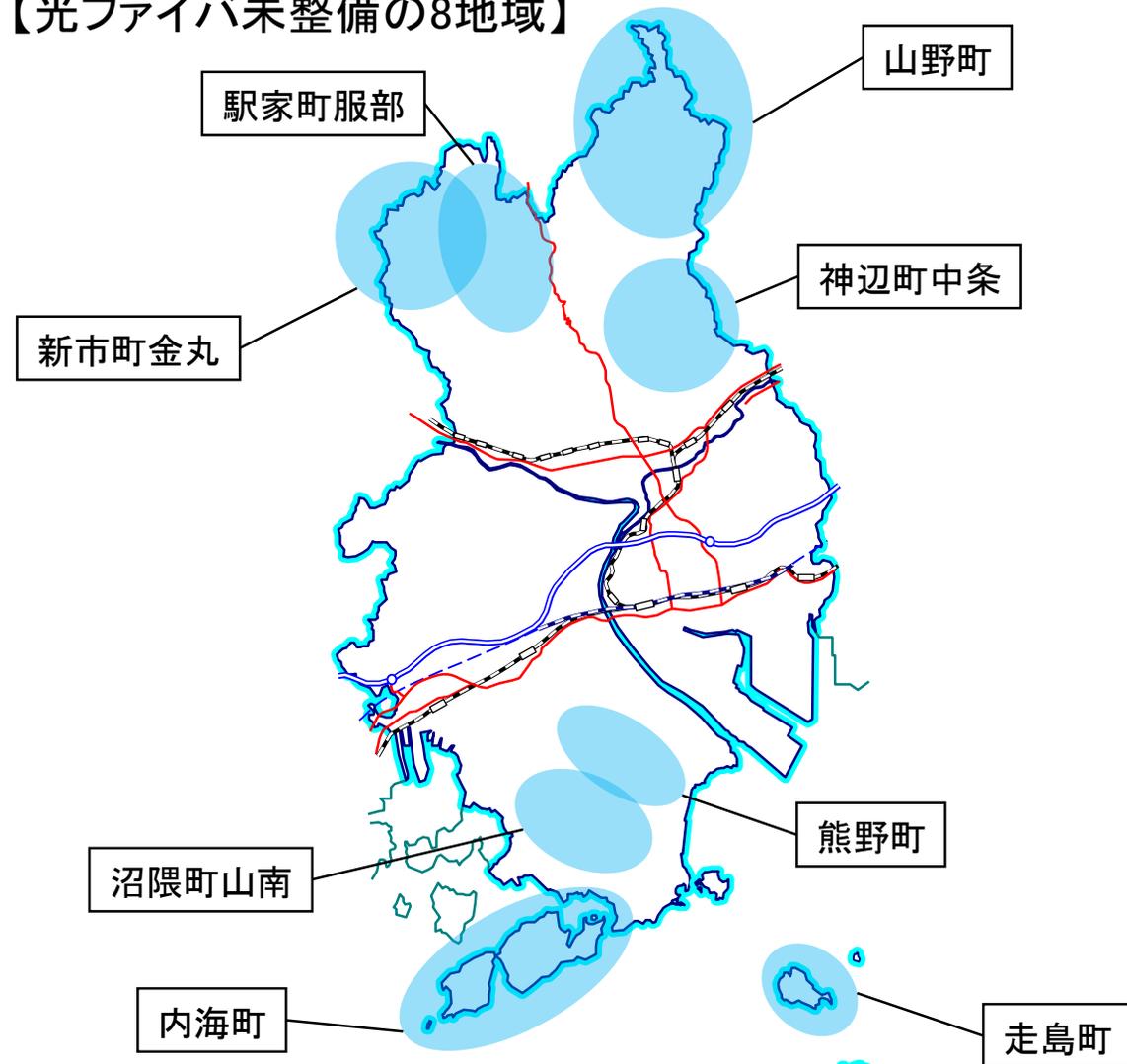
独自 ◆オンライン授業の更なる強化 (900万円)

- ・市立大学の機器を充実させ、リアルタイムやオンデマンドでのオンライン授業の質を向上

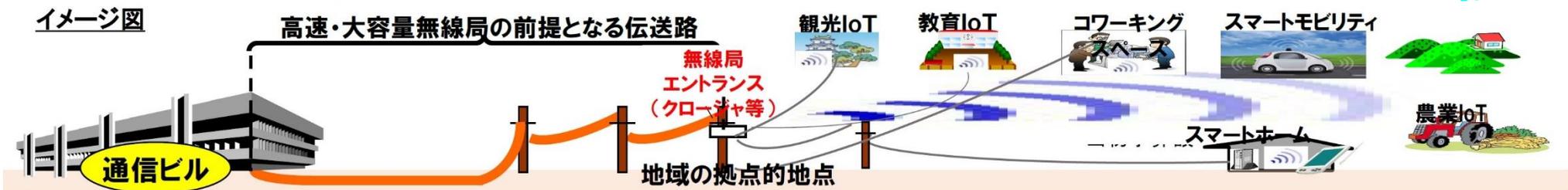
独自 ◆中・高校生の演奏会 (400万円)

- ・リーデンローズで演奏会を開催

【光ファイバ未整備の8地域】



イメージ図



3 中小事業者への事業継続支援

補正
予算額

2.7億円

○ 更なる支援を要する業種への細やかな事業継続支援と新型コロナウイルス感染症による新たな経営課題への対応に向けたサポート体制の充実，地方への人の流れの創出

中小事業者への事業継続支援

独自 ◆ 経営課題解決に向けたサポート体制の充実 (200万円)

- ・ 産業支援コーディネーターを増員し，オンライン化や感染防止対策への支援を強化

独自 ◆ タクシー事業者・貸切バス事業者の事業継続支援 (1億8,700万円)

- ・ 本市独自の奨励金の支給
- ・ 感染防止対策のために利用者数を制限した貸切バスを活用する旅行商品に対する補助
〔日帰り：上限5万円/台，1泊2日：上限10万円/台〕

独自 ◆ コンベンションの開催支援 (3,300万円)

- ・ イベントの開催費用の一部補助などによりコンベンション施設の運営事業者の事業継続を支援

独自 ◆ 商店街に行こう！キャンペーン (1,500万円)

- ・ 商店街の「新しい生活様式」に対応したイベント開催などを支援 〔上限100万円/件〕

◆ 障がい者福祉事業者の事業継続支援 (1,400万円)

- ・ 感染防止対策のための施設改修の支援 〔1施設〕
- ・ 収入が減少した就労継続支援施設への奨励金
- ・ 訪問入浴サービスにおける感染防止対策の支援

参考 ◆ 家賃支援給付金 (国事業)

- ・ 売上が減少した中小事業者，フリーランスなどを対象に，土地・建物の賃料の一部を支援
〔法人：上限600万円， 個人事業者：上限300万円〕



対象外の新規創業者については6月補正（スタートアップ事業者応援給付金）で支援

芸術文化活動の継続支援

独自 ◆アーティストの活動支援 (900万円)

- ・アーティストへの活動支援につながるステージの提供と映像配信

ポストコロナを見据えた人の流れの創出

独自 ◆ワーケーションふくやまの基盤強化

(600万円)

- ・市外の高度人材が市内企業とのワークショップなどを体験する「ワーケーションCamp」の開催
- ・宿泊施設等によるワーケーション向けプランの造成や施設整備に対する一部補助
〔上限50万円/件〕

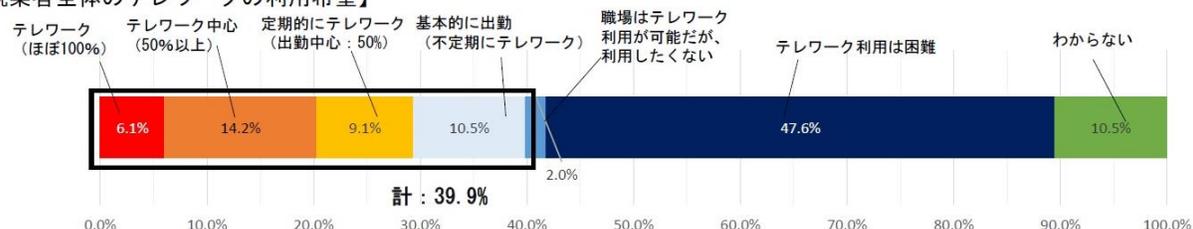
独自 ◆都市圏からのインターンシップの強化

(600万円)

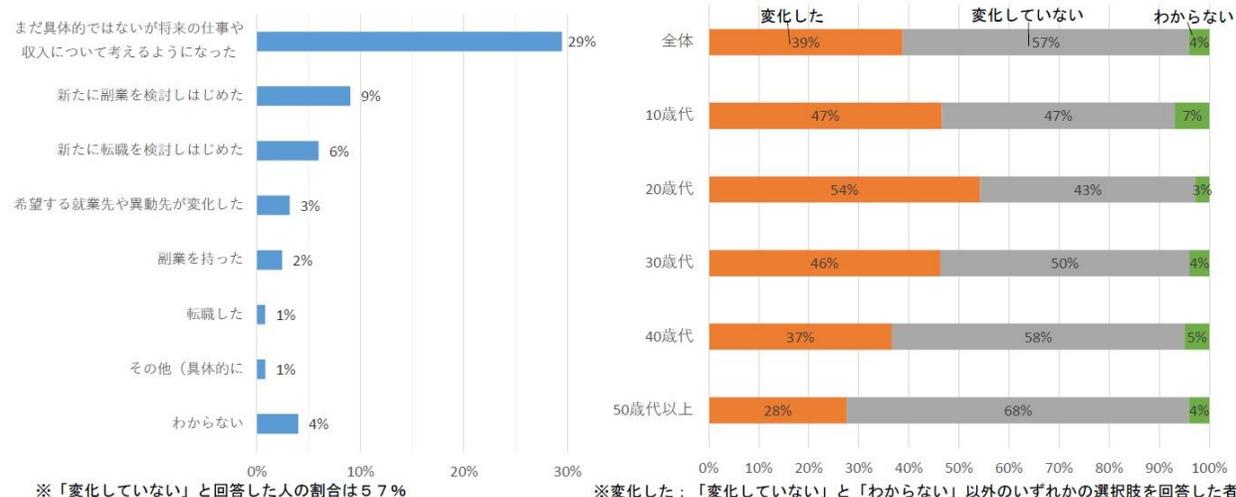
- ・市内企業と都市圏の人材をマッチング
- ・都市圏からの転職希望者に対し、インターンシップに必要な費用を一部補助

質問 今後、どの程度の頻度でテレワークを利用してみたいですか。

【就業者全体のテレワークの利用希望】



質問 今回の感染症拡大前に比べて、職業選択、副業等の希望は変化しましたか。(複数回答)



内閣府「新型コロナウイルス感染症の影響下における生活意識・行動の変化に関する調査」
(令和2年6月21日)

新しい働き方への関心の高まりを
地方への人の流れにつなげる

4 市民への消費喚起

補正
予算額

1.1億円

○ 更なる消費喚起策による本格的な消費活動再開の流れの加速・拡大

消費喚起キャンペーンの拡充

独自 ◆ タクシー利用促進キャンペーン (1億円)

- ・ タクシーでキャッシュレス決済を利用した際にポイントを還元
〔20%ポイント還元〕

参考 ◆ 消費喚起キャンペーン(6月) (1億8,300万円)

- ・ 飲食店でキャッシュレス決済を利用した際にポイントを還元 など
- ・ ECサイトを通じたプロモーション

総額5億円以上の消費喚起策

 PayPay



独自 ◆ 備後圏域内の観光促進 (500万円)

- ・ 女性をターゲットとして備後圏域内の癒しスポットやおすすめコースを発信

